

ふらついて 運転していた

飲酒運転は、職も金も免許もなくす
なのになぜやる？

『飲酒運転』
平穏な日常を
一瞬で悲劇に変えてしまいます

札幌 ふらつくような走行
パトロール中の警察官が発見
出勤途中というダンプの運転手47歳
逮捕基準1.7倍のアルコール
「大変なことをしてしまった」
酒気帯びのままダンプも運転か
会社のチェック体制なども含め調査

2023/3/6(月) 8:27

5日午後8時まえ、札幌市北区新琴似で、ふらつくような走行のワゴン車をパトロール中の警察官が発見。

停車させ、運転していた男から事情を聴こうとすると、酒の臭いに気づきました。呼気検査の結果、酒気帯び運転の基準の1.7倍のアルコールが検知されたため、その場で逮捕しました。

逮捕されたのは、47歳のダンプの運転手の男は出勤途中で、取り調べに対しては「大変なことをしてしまった」などと話し、容疑を認めているということです。

警察は、酒気帯びのまま、ダンプを運転した可能性もあるとみて、会社のチェック体制なども含め、調べをすすめることにしています。